資料4

湖 子 第 5 7 0 号 令和 6 年 (2024 年) 3 月 8 日

行政事務学区統括委員 様 行政事務取扱委員 様

湖南市長 生 田 邦 夫 (公 印 省 略)

令和5年度こどもの居場所づくりについて (報告)

平素は、市児童福祉行政に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、今年度実施いたしました「こどもの居場所づくりモデル事業」の結果をご報告いたします。実施結果を踏まえて、今後も地域の皆様とともに子どもたちの健やかな育ちや学びを支えられるようなこどもの居場所を展開していくことを目標としております。

つきましては、本事業に対するご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い 申し上げます。

問い合わせ先

湖南市こども未来応援部子ども政策課

児童福祉係 担 当 東·西裕

TEL 76-4701 (直通)

FAX 77-7019

E-mail kodomo@city.shiga-konan.lg.jp

令和5年度湖南市こどもの居場所モデル事業実績

【目的】

- 課題・市内各所で子ども向けイベントの開催や、子どもが集まれる居場所が開所されているが、長期休暇中毎日開所している場所はない。特に学童を利用していない子どもが長期休暇中毎日集える居場所の開所の要望が多かった。
 - ・未就学児や小学生を対象としている居場所はあるが、全ての子どもが気軽に集える場所が少ない。 ____
- 目的・子どもたち一人ひとりの健やかな育ちや学びを支える
 - ・長期休暇を一人で過ごす子どもたちと保護者を支える
 - ・悩みを抱える子どもに寄り添う

大切にしたい視点

- ・市内全ての子どもが自ら参加し、安心して過ごし、主体的に行動し、自由に過ごせる場所にする
- ・子ども自らが「居たい」「行きたい」「やってみたい」と思える場所にする

【概要】

事業の名称を「SKOPP (Summer Kids Open Play Place 通称:スコップ)」とする。

13/6 - Hile and (comment inter about 110) 11000 75(1)	
	いしべ交流センター 図書室
開所場所	昼食会場として調理室、参加者数に応じて研修室、学習室、多
	目的室を利用。
開所日数・時間	夏休み期間の平日23日間、9時から16時まで
有償スタッフ人数	11名
	30名
ボランティア延べ人数	個人や団体のかたに、無償ボランティアとしてご協力いただい
	た(交通費支給)。
子どもの利用延べ人数	290名
イベント回数	8回
運営内容	入室・退室確認、子どもの宿題・遊びの見守り、子どもや保護
	者への声かけ、アンケート回答の依頼。

【運営について】

●情報共有

開所・閉所のマニュアル、日報を運営マニュアルとしてスタッフ、市役所職員、施設職員と共有。教師・保育士などの子どもの専門家ではないメンバーは、「湖南市ファミリーサポートセンター 子育て支援講座」に参加し、子どもの悩みや湖南市の子育ての問題、AED 講習などを受講した。

●子どもたちの居場所づくり

トランプ、ボードゲーム、折り紙などをスタッフで持ち寄り、遊び道具を作ったり、DVD を 鑑賞したり、子どもが楽しく過ごせる準備をした。宿題など勉強をしたい子どものサポート。利用者数が多い日は、市役所・施設に相談し、部屋を増やした。

●来所・帰宅時の確認

受付を設置し、来所時に名前を確認し、目安の帰宅時間を聞き取り。帰宅時にもチェックをした。送迎の遅れなど保護者との連絡をとりやすくするために、開所期間中は、専用の携帯電話を用意した。

●衛生管理

開所時間の前後で清掃を実施。テーブルや扉などのアルコール消毒を実施した。

●事故・ケガの防止

危険箇所を職員間で共有し、子どもたちの来所時に子どもたちにも伝える。開所中もスタッフが目をくばり、危険箇所で遊ばないよう注意する。熱中症計を室内外に設置し、危険域に達したときは外遊びをしない。外遊びをする場合は、スタッフが同行した。 絆創膏、消毒液など救急セットを用意した。

●緊急時の対応

警察、消防、代表・副代表、市役所担当部署の連絡網を作成。事前登録制とし、児童名と 保護者名・連絡先をリスト化してスタッフで共有した。

【各イベントについて】

・木のジャングルジム「くむんだー」

7月28日(金)10時-12時 参加者31名

木のことを知ってもらうために、先生(大工さん)から木材についてのレクチャー。木のジャングルジム「くむんだー」作り。



・けん玉教室

8月3日(木)13時-15時 参加者15名

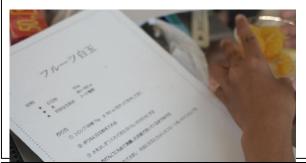
紅白のけん玉メンバーの1人でもあるきなこ 先生に、けん玉のコツ、いろんな遊び方を教え てもらった。



お菓子づくりワークショップ

7月28日(金)13時-16時 参加者17名

お菓子づくりサークル「シュガー」さんを講師に、子どもたちとお菓子づくり。フルーツ白玉と、チョコチップマフィンを作った。



・出張きっずぼらんてぃあ

8月4日(金)9時半-11時半 参加者15名

社協に登録している4つの団体が出店。およそ20名の子どもたちが参加し、さらに甲西北中学校ボランティア部の生徒も来てくださった。さまざまな体験を用意してくれました。



プログラミング教室

8月9日(水)9時半-15時半 参加者12名

1時間×4コマの授業で、「SPHERO(スフェロ)」 というロボットプログラミング教材を使い、プログラミングの基本を体験した。



・かき氷 8月10日(木)10時-12時 参加者10名



• 英語教室

8月21日(月)13時-16時 参加者4名

こなん探究塾・湖南市 SDGs カレッジのメンバーで、英語を使った遊びを実施。



滋賀コレかるた

8月23日(水)13時-14時半 参加者9名 滋賀県のかるたを制作しているチームによる、 かるた大会。郷土教育にも繋がった。

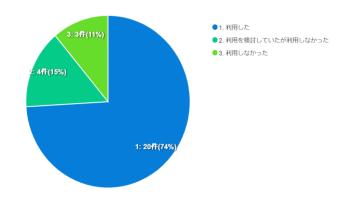


アンケート結果

今後の事業展開などの検証を行うために、事業実施後保護者と子どもにアンケートを実施いたしました。(一部抜粋)

保護者・登録者向け[登録数 54 世帯のうちアンケート回答数 27 世帯(有効回答率 50%)]

<u>以降利用した方</u> ①こどもの居場所・遊び場 SKOPP を利用されましたか ②利用して良かったですか

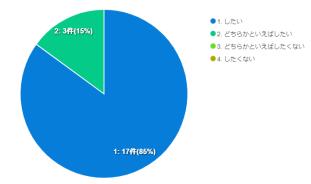




③利用して良かった点はありますか (複数回答可)

④来年度以降も利用したいですか





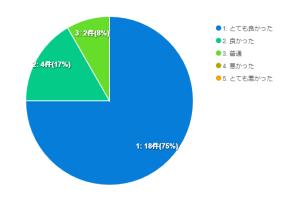
⑤こどもの居場所・遊び場 SKOPP を利用した感想・お子様の様子・ご要望をお聞かせください。

- ・他地区の子との交流やイベントに参加でき、夏休みの思い出ができて子どもたちも喜んでいました。子どもは毎日楽しみにしていました。素敵な夏の思い出をありがとうございました。**来年も是非参加したいです**。
- ・アットホームな雰囲気で、優しくお声を掛けて頂き、子どももすぐに馴染んで楽しませて頂きました。夏休み中家ではなかなか出来ないイベント内容もあり、いろいろな体験をさせていただきました。子どもも喜んで行き、帰りたくないと言うほどでした。来年はたくさん参加させて頂きたいです。
- ・スコップがあって本当に良かったです。迎えに行っても「帰りたくない」と言うし、私 の仕事がない日も行きたいと言うし、スコップで新しい友達もできてうちの子達はめちゃ くちゃ楽しませてもらいました。

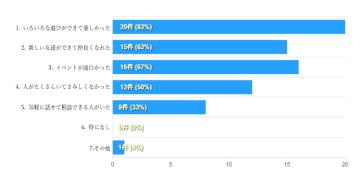
- ・子供だけで留守番ばかりになっていたであろう夏休みを、**毎日イキイキと楽しませてもらって心から感謝しています**。本当にありがとうございました。また実施してくださいね!!
- ・学童を利用していない為、今まで長期休暇は仕事との両立が大変難しかった。今年は本 当に助かりました。子どもたちが喜んで参加させてもらう姿を見てとても安心でした。
- ・時短勤務では学童を申し込んでも優先順位が後になるので、<u>この事業があって仕事を辞</u>めずに済んだので本当にありがたかった。来年度もしてほしい。
- ・大人がたくさんいてくださり、目が十分行き届いていたと思いますし、喧嘩や怪我の報告も当日にちゃんと知らせて下さったので、**安心して預けることができました**。イベントも頻繁に開催してくださり、けんだまや、かき氷、お菓子作りなど、他にも色々経験させていただくことができ、夏休みの楽しい思い出がたくさんできました。

子ども・利用者向け[利用数 30 世帯のうちアンケート回答数 24 世帯(有効回答率 80%)]

⑥参加して良かったですか

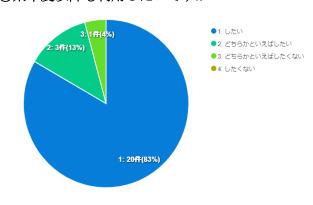


(7)参加して良かったことはありますか(複数回答可)



(その他)・わからない

⑧来年度以降も利用したいですか



⑨参加して感じたことや心に残っていることをぜひ聞かせてください

- ・くむんだ一がめちゃくちゃ楽しかった。お菓子作り、 プログラミング、英語遊び、けん玉先生も楽しかった。 来年もしたい。
- ・暑すぎて、外遊びができない日でも、走り回れる広 い部屋があって嬉しかった。
- ・夏休みの宿題に集中して取り組めてよかった。
- ・友だちも先生もみんな優しいし、○○して遊ぼうなどを言われたりして嬉しかったです。
- 他校の友だちができて嬉しかった。
- ・楽しい夏休みになった。